

青森産技 プレスリリース

AITC Press release 2018.11.06



あおもりの未来、技術でサポート

地方独立行政法人 青森県産業技術センター
農林総合研究所

★組織名称の表記についてのお願い

地方独立行政法人青森県産業技術センターは県庁の組織ではありません。
地方独立行政法人青森県産業技術センターの名称を省略して表記する場合には、地方独立行政法人であることが明確に分かるよう、『(地独)青森県産業技術センター』又は、当センターの略称『青森産技』をお使いくださるようお願い申し上げます。
また各研究所の表記につきましても、「県〇〇研究所」ではなく、「(地独)青森県産業技術センター〇〇研究所」、又は「青森産技〇〇研究所」と表記してくださるようお願いいたします。

「農林総合研究所シンポジウム」を開催します！

テーマ：転炉スラグの活用“その魅力と威力”～野菜類土壌病害対策として～

本県において、野菜類土壌病害対策としての転炉スラグ活用技術が普及しつつある中で、本技術の基本を再確認するとともに最新の情報を学び、今後の普及推進に資することを目的に、シンポジウムを開催します。

記

- 1 開催日時 平成30年11月13日（火）13：00～16：20
- 2 開催場所 弘前文化センター「ホール」
- 3 参集範囲 生産者、JA営農指導員、JA全農あおもり、企業・民間団体、大学・試験研究機関、青森県植物防疫協会、青森県（農林水産部関係課、地域県民局地域農林水産部、病虫害防除所）、報道機関、青森県産業技術センター等



転炉スラグを用いた土壌pH矯正でトマト青枯病の被害を軽減
「転炉スラグ区（pH7.7）」（青矢印）と「対照区（pH6.3）」（赤矢印）

4 内 容

(1) 基調講演

「勇氣農業」のすすめ～勇氣を出して転炉スラグを使ってみよう～

東京農業大学名誉教授 後藤逸男

(2) 話題提供

第1部：野菜類土壌病害に対する転炉スラグの活用場面

- | | | | |
|---|-----------------|---------------|-------|
| ア | メロンつる割病、トマト青枯病等 | (農林総合研究所) | 岩間俊太) |
| イ | ホウレンソウ萎凋病 | (岩手県農業研究センター) | 岩館康哉) |
| ウ | キャベツ根こぶ病 | (ミネックス株式会社) | 千葉満男) |

第2部：転炉スラグについて知りたかったことあれこれ

- | | | | |
|---|-------------------|---------------|-------|
| ア | 被害を抑えるメカニズム | (東北農業研究センター) | 永坂 厚) |
| イ | 施用量の決め方と施肥に関する注意点 | (野菜研究所) | 谷川法聖) |
| ウ | 土壌微生物に対する影響 | (北海道農業研究センター) | 森本 晶) |
| エ | 土壌中の重金属の吸収を抑制 | (東京農業大学) | 大島宏行) |



メロンつる割病対策実践農家圃場 (つがる市木造)

問い合わせ先

農林総合研究所

- 住 所 : 青森県黒石市田中82-9
- 電 話 : 0172-52-4314 (直通)
- 担当者 : 病虫部 研究管理員 岩間俊太 (いわま・としたか)